

第1編 教育行政

1 行政組織

(1) 教育委員会の機構

① 教育委員会

令和6年10月1日付けで沼田翔二朗委員と代田秋子委員が退任したことに伴い、
10月2日付けで中澤由梨氏と宮坂あつこ氏が委員に任命された。

令和6年10月2日現在

職名	氏名	年齢	職業・役職
教育長	平田郁美	65	
教育長職務代理者	河添和子	63	元小学校長、保育園長
委員	日置英彰	60	群馬大学共同教育学部教授
〃	小島秀薰	71	会社役員
〃	中澤由梨	45	臨床発達心理士
〃	宮坂あつこ	44	ラジオ局アナウンサー

② 事務局

ア 事務局等職員定数

令和7年4月1日における群馬県教育委員会事務局等職員定数条例に定める職員定数は510名であった。

令和7年4月1日付けの組織改正として、校教育改革の一層の推進のため、高校教育課に指導主監を設置した。

4月1日現在における同条例定数内職員数は前年度同様に425名となった。

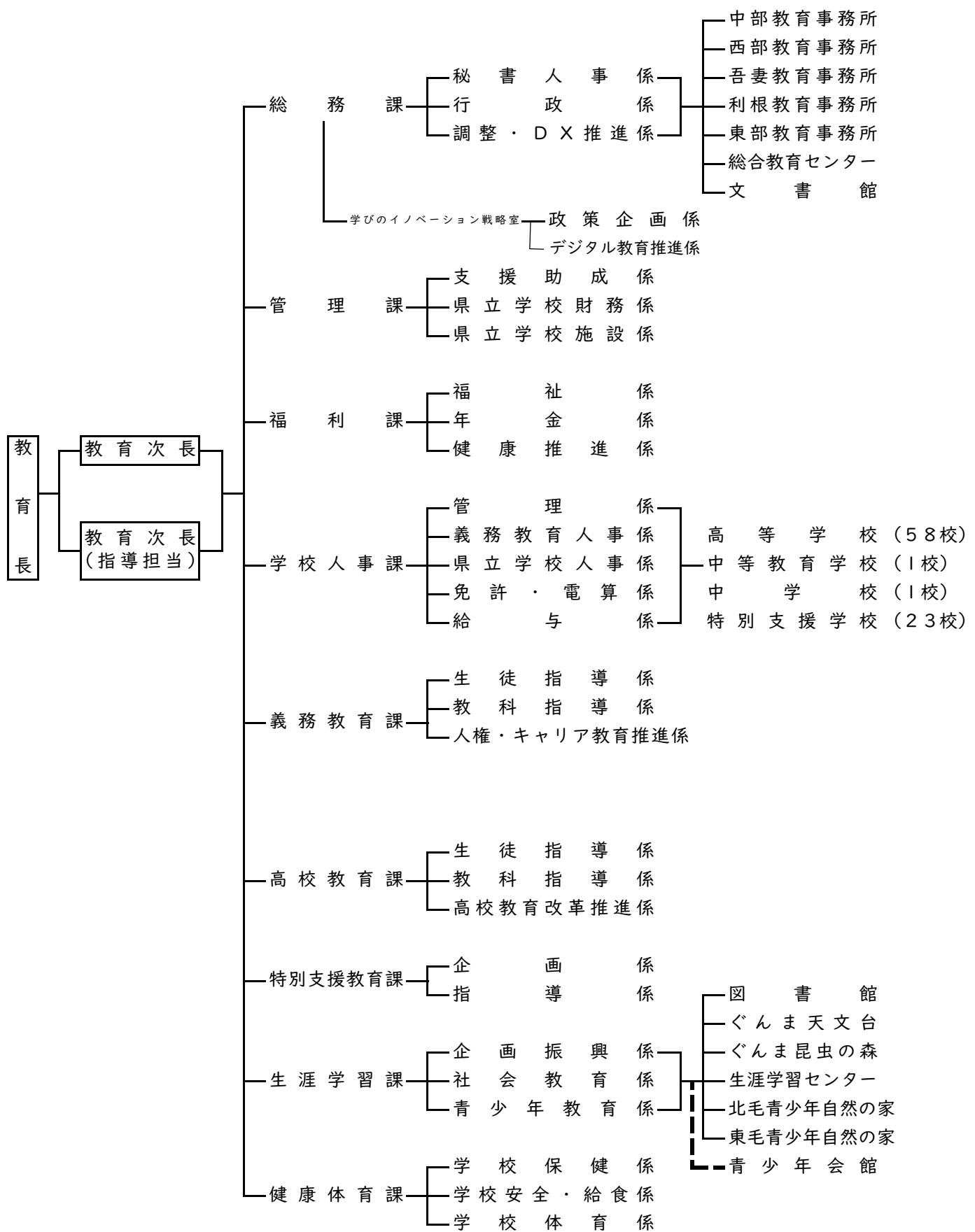
条例定数内職員数増減（令和7年4月1日現在）

1 事務局等機構図

R7.4.1

県 庁：2教育次長 9課 | 課内室 30係

教育機関等：5地域機関 8教育機関 1県有施設 83県立学校



※ | 福利課については共済組合の組織は記載していない。

(2) 県立学校

① 高等学校

高等学校の学科及び生徒数(全日制) 令和6年5月1日現在

学校名	学科別	生徒数		
		男	女	計
前橋	普通	831	—	831
前橋南	普通	294	299	593
前橋西	普通	146	212	470
	国際	28	84	
前橋女	普通	—	828	828
前橋東	総合	318	314	632
勢多農	植科	57	61	582
	植デ	39	75	
	動科	48	68	
	緑土	100	16	
	食科	37	81	
前橋工	機械	109	10	701
	電機	105	8	
	電気	100	14	
	電子	96	22	
	建築	69	49	
	土木	88	31	
前橋商	商業	555	266	821
高崎	普通	845	—	845
高崎東	普通	217	288	505
高崎北	普通	383	335	718
榛名	普通	113	78	191
高崎女	普通	—	835	835
吉井	総合	167	216	383
高崎工	機械	112	4	706
	電気	114	4	
	情技	98	20	
	建築	71	47	
	土木	98	20	
高崎商	工化	62	56	758
	グロビ	51	59	
	会ビ	45	61	
	情ビ	74	39	
桐生	総ビ	200	229	951
	普通	329	382	
桐生清桜	理数	126	114	714
	普通	267	447	
桐生工	機械	216	8	451
	建設	90	22	
伊勢崎	創技	58	57	862
	普通	435	330	
伊勢崎	グロビ	43	54	
	普通	164	470	634
伊勢崎清明	総合	200	390	590
伊勢崎工	機械	216	8	556
	電機	111	3	
	電気	110	3	
	工化	79	26	
伊勢崎商	商業	262	207	680
	会計	55	49	
	情処	67	40	
太田	普通	830	—	830
太田東	普通	359	337	696
太田女	普通	—	716	716
新田暁	総合	208	257	465
太田工	機械	205	6	434
	電機	111	5	
	電情	96	11	
沼田	普通	378	—	378
尾瀬	普通	29	30	117
沼田女	自然	44	14	
利根実	普通	—	323	323
	生産	50	76	
	グリーン	41	61	
	創工	82	7	
館林	普通	569	—	569
館林女	普通	—	563	563
渋川	普通	556	—	556
渋川女	普通	—	593	593
渋川青翠	総合	221	227	448

学校名	学科別	生徒数		
		男	女	計
渋川工	機械	103	3	412
	自車	92	2	
	電気	105	7	
	情シ	85	15	
藤岡中央	普通	152	163	430
	理数	53	62	
藤岡北	生産	45	83	340
	環土	60	50	
	ヒューマン	28	74	
藤岡工	機械	70	5	235
	電気	74	3	
	電機	77	6	
	普通	342	272	
富岡	生産	60	53	326
	地域産	51	53	
	電機	87	22	
松井田	普通	107	52	159
	安中総合	339	237	
	大間々	137	205	
下仁田	万場	29	16	45
	下仁田	24	26	
	普通	66	121	
吾妻中央	生産	43	66	460
	環工	79	2	
	福祉	14	69	
長野原	普通	32	30	62
	嬬恋	31	17	
	玉村	127	99	
板倉	普通	87	81	168
	生シ	109	1	
	建築	66	13	
館商工	総ビ	51	65	419
	情ビ	64	50	
	普通	159	194	
西邑楽	スポーツ	65	28	518
	芸術	11	61	
大泉	普通	39	79	458
	生産	50	66	
	グリーン	61	43	
	食料	27	93	
計				28,730

学校名	学科別	生徒数		
		男	女	計
前橋工	機械	42	3	
	建築	11	2	58
前橋清陵	普通	195	210	405
高崎工	工技	37	6	43
高崎商	商業	18	19	37
桐生工	工技	24	5	29
伊勢崎工	工技	72	4	76
太田フレックス	普通	237	231	468
沼田	普通	26	19	45
館林	普通	18	8	26
渋川工	工技	29	5	34
藤岡中央	普通	15	18	33
富岡	普通	15	7	22
安中総合	普通	16	12	28
計				1,304

学校名	学科別	生徒数		
		男	女	計
前橋清陵	普通	256	330	598
	看護	1	11	
高崎	普通	211	174	385
桐生	普通	83	133	216
太田フレックス	普通	201	215	416
計				1,615

② 中等教育学校

中等教育学校の学科及び生徒数(全日制) 令和6年5月1日現在

学校名	学科別	生徒数		
		男	女	計
中央	普通	370	372	742

③ 中学校

令和6年5月1日現在

学校名	学科別	生徒数		
		男	女	計
みらい共創		13	22	35

④ 特別支援学校

令和6年5月1日現在

障害	No.	学 校 名	設置学部／児童生徒数				
			幼稚	小学	中学	高等	計
視覚	1	盲学校	1	9	3	15	28
聴覚	2	聾学校	15	30	18	13	76
知的	3	しろがね特別支援学校		0	6	76	82
	4	高崎特別支援学校		26	27	39	92
	5	桐生特別支援学校		21	17		38
	6	伊勢崎特別支援学校		117	62		179
	7	太田特別支援学校		108	60		168
	8	沼田特別支援学校		25	15	22	62
	9	館林特別支援学校		46	21		67
	10	渋川特別支援学校		58	29	61	148
	11	藤岡特別支援学校		32	20	28	80
	12	富岡特別支援学校		14	9	25	48
	13	渡良瀬特別支援学校		41	27	98	166
	14	吾妻特別支援学校		13	13	12	38
	15	前橋高等特別支援学校				92	92
	16	高崎高等特別支援学校				103	103
	17	伊勢崎高等特別支援学校				87	87
	18	太田高等特別支援学校				110	110
	19	館林高等特別支援学校				68	68
肢 体 不 自 由	20	二葉特別支援学校		54	40		94
	21	二葉高等特別支援学校				36	36
	22	あさひ特別支援学校		31	23	23	77
病 弱	23	赤城特別支援学校(本校)		7	8	3	18
		前橋赤十字病院内教室		0	1		1
		群馬中央病院内教室		0	0		0
		桐生厚生総合病院内教室		0	0		0
		伊勢崎市民病院内教室		0	0		0
		公立藤岡総合病院内教室		0	0		0
		公立富岡総合病院内教室		0	0		0
	24	赤城特別支援学校 小児医療センター校		7	0		7

※ 「設置学部／児童生徒数」欄に数値のある学部を設置。また、児童生徒数の高等部には専攻科を含む。(専攻科設置:盲学校)

2 行政活動

(1) 教育委員会運営方針

群馬県教育ビジョン（第4期群馬県教育振興基本計画）が掲げる目標である「最上位目標」及び「群馬の教育が目指す学習者像」の実現に向けた様々な事業を、「目標実現のために持ち続ける視点」及び目標とのつながりを意識しながら進めます。

令和6年度（2024年度）は、児童生徒や教職員のエージェンシー向上、多様化・複雑化・深刻化する児童生徒の支援や課題への対応、それを支える教職員の働き方向上などに係る施策や、それらに必要な体制や設備の整備等に重点的に取り組み、計画を着実にスタートアップさせて、児童生徒・教職員・県民一人一人と社会のウェルビーイングに向けた、より良い群馬県の教育の実現を図ります。

その中でも、以下の事業に特に力を入れていきます。

「非認知能力の評価・育成」について、研究者、教育実践者、群馬県教育委員会・学校関係者から構成される「専門家委員会」を引き続き設置し、助言を受けながら、指定校での実践研究や、令和5年度（2023年度）に群馬県が日本の自治体として唯一参加したSSES（OECDが実施する社会情動的スキル（感情のコントロール、他者との協働、目標の達成といった力）に関する調査。）の結果分析や活用方法について検討を行い、「群馬モデル」の作成に向けた具体的な取組を開始します。

「不登校児童生徒等への支援の充実」について、不登校で悩む児童生徒、保護者、教職員からの相談に対応し、関係機関へつなぐ総合窓口となる「心と学びのサポートセンター『つなぐん』」を総合教育センター内に開設します。関連事業を集約するとともに、オンラインによる学びの場を提供するなど、学校外の支援の充実と切れ目のない支援を推進します。

また、不登校児童生徒等への学習支援や居場所づくりなどの支援の充実を図り、児童生徒が自ら社会とつながろうとする力を高められるよう、フリースクールに対する事業費補助を実施します。

更に、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置により、悩みや課題を抱える児童生徒の支援を推進します。

「教職員の働き方向上」について、市町村立学校にはスクール・サポート・スタッフを、県立学校等には会計年度任用職員を事務補助者として配置し、教員が、児童生徒に対する学習や生活に係る「本来の」業務に専念できる環境を整えます。

また、高校入試の出願や採点を電子化するとともに、県立特別支援学校・県立高等学校及び中等教育学校における校務支援システムの導入・更新を通して、県立学校のDXを加速させます。

「インクルーシブ教育の推進」について、障害のある子もない子も同じ場所で共に学ぶための「インクルーシブな学校」のモデル校設置に向けた調査研究を実施するとともに、保護者・学校現場・県民等への理解促進を図る取組を進めていきます。

(2) 教育委員会の会議

① 令和6年度における審議状況

ア 開催回数 12回

(内訳) 定例会 12回、臨時会 0回

イ 議案件数合計 67件

(内訳) 規則案件 15件、議会案件 17件、人事案件 12件、表彰案件 9件、

附属機関関係等案件 4件、その他 10件

(3) 教育委員会委員の学校訪問、地区別教育行政懇談会

① 学校訪問

県教育行政の施策の参考にするため、次のとおり教育委員会委員による教育現場等の調査を実施した。

ア 第1回

・期日 7月5日

・訪問先 県立前橋南高等学校、玉村町立南中学校

イ 第2回

・期日 9月4日

・訪問先 南牧村立なんもく学園、上野村立上野小学校

ウ 第3回

・期日 11月11日

・訪問先 藤岡市立北中学校、県立藤岡北高等学校

② 地区別教育行政懇談会

県教育委員会と児童・生徒を取り巻く学校・家庭・地域社会の関係者との意見交換を行うとともに、地域の要望等を把握することにより、教育委員会、学校、家庭、地域社会との連携の強化を図り、教育行政の活性化に資することを目的として、次のとおり懇談会を開催した。

懇談地区等	期日	出席者	懇談事項
利根地区	12月16日	利根教育事務所管内の市町村のうち沼田市内の小中学校長及び通級指導担当教諭	通級指導の現状と課題について

(4) 事務局等職員の人事管理

① 令和6年度末人事異動

ア 異動規模

313件（前年度315件に比べ2件減）

イ 内訳

退職 14・配転等 299

② 新任事務局等職員研修

ア 趣旨

事務局等職員として教育行政事務遂行上必要な知識及び資質のかん養を図る。

イ 日程

4月下旬から6月末まで

ウ 実施方法

動画視聴・資料講読

エ 人員

71名

③ 退職者表彰

永年勤続し、その成績が優秀な職員（退職者）を表彰した。

表彰日 3月31日 受賞者 8名

(5) 広報・広聴

① 広報・広聴活動

広報・広聴活動は、県民と教育委員会との相互理解を深め、教育委員会の諸施策がより効果的に展開されるようにするためのものである。

令和6年度の主な広報・広聴活動は、次のとおりである。

ア 教育関連情報の配信

イ 教育に関する意見・要望等の聴取

ウ 報道機関（記者クラブ）等への情報提供

② 教育関連情報の配信

LINEを活用して、教育関連情報を配信した。

ア 配信内容

- ・年3回配信（5・11・3月）：教育委員会や学校の取り組みを紹介する特集内容
- ・毎月配信（特集配信月を除く）：教育委員会所管施設のイベント情報等の紹介

イ 配信対象

県公式LINEアカウント「群馬県デジタル窓口」登録者のうち、「教育関連情報」の配信を希望した人。

③ 教育に関する意見・要望等の聴取

県民等からのメールや電話・投書等による教育に関する照会・意見・相談等に対応した。

区分	件数(%)	主な内容
質問	10(9.2%)	県立高校の受験等
苦情	16(14.7%)	児童生徒の問題行動等
提案	4(3.7%)	学校での支援に関する提案等
意見・要望等	79(72.4%)	教員の指導、学校生活等に関する意見要望等
計	109(100.0%)	

④ 報道機関（記者クラブ）等への情報提供

県政の主役である県民の目や耳として日々取材している報道機関各社を通し、教育関係施策等の情報を県民に周知、公表した。

さらに、報道機関各社の特集記事などの取材に協力し、資料や記録写真を提供するなど県教育行政の幅広いPRに努めた。

ア 教育委員会記者会見

89件（回数：12回）

イ 記者会見(アを除く)

10 件

ウ 資料提供

165 件

3 市町村教育委員会の概要

① 市町村教育委員会教育長の改選状況

令和 6 年度中における教育長の改選は、10 市町村、10 名について行われたが、近年の状況は下表のとおりである。

年度	改選市町村数	改選延べ人数	再任	新任
30	14	14	5	9
元	13	13	7	6
2	8	8	3	5
3	17	17	9	8
4	13	12	4	8
5	9	9	4	5
6	10	10	7	3

② 市町村教育委員会教育長の年齢別構成等の状況

令和 7 年 5 月 8 日現在の各市町村教育委員会教育長の年齢別等構成状況は下表のとおりである。

ア 年齢別構成

年齢区分	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	計
人数	—	1	27	6	35
割合	—	2.9	79.4	17.7	100.0

イ 職種別構成

教育職出身者 30 人・教育職以外の出身者 4 人・計 34 人

③ 教育行政事務の広域処理について

市町村における教育行政事務の共同処理については、現在 3 つの組合教育委員会が設置されている。これらはいずれも一部の教育機関の管理運営のためのものであり、その概要は下表のとおりである。

教育委員会名	設置年月日	共同処理の内容
利根沼田学校組合教育委員会	昭和 47 年 12 月 23 日	利根商業高等学校
富岡 甘 楽 広 域 市 町 村 圏 振 興 整 備 組 合 教 育 委 員 会	昭和 57 年 3 月 30 日	富岡看護専門学校等
吾妻広域町村圏振興整備組合教育委員会	平成 12 年 4 月 1 日	吾妻郡生涯学習複合施設等

④ 県市町村教育長協議会

県教育委員会と市町村教育委員会との緊密な連携協力のもとに教育行政の重要な施策について企画、協議、調整することを目的に、年 3 回（5 月、11 月、2 月）開催した。

4 学校(園)の設廃と高等学校の収容計画

(1) 幼稚園、小・中学校の設廃

① 幼稚園の設置・廃止

設 (令和6年4月1日)	廃止 (令和7年3月31日)
<input type="radio"/> 新設幼稚園なし	<input type="radio"/> 榛東村立北幼稚園 <input type="radio"/> 榛東村立南幼稚園 <input type="radio"/> 桐生市立広沢幼稚園 <input type="radio"/> 桐生市立境野幼稚園 <input type="radio"/> 桐生市立桜木幼稚園

② 小・中学校の設置・廃止

設 (令和6年4月1日)	廃止 (令和7年3月31日)
<input type="radio"/> なんもく学園	<input type="radio"/> 川場村立川場小学校
<input type="radio"/> 長野原町立浅間小学校	<input type="radio"/> 川場村立川場中学校
<input type="radio"/> 富岡市立富岡中学校	<input type="radio"/> 安中市立細野小学校 <input type="radio"/> 安中市立後閑小学校 <input type="radio"/> 富岡市立一ノ宮小学校 <input type="radio"/> 富岡市立丹生小学校 <input type="radio"/> 富岡市立吉田小学校

(2) 高等学校の設廃

令和6年度に設置・募集停止された学校、学科・生徒定員等については、次のとおりである。

① 高等学校の設置・廃止

新設	廃止 (令和7年3月31日)
<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 県立沼田高等学校 <input type="radio"/> 県立沼田女子高等学校

② 課程・学科等の設置、廃止及び募集停止

ア 設置

- 該当なし

イ 廃止

- 該当なし

③ 学科・コース等の改編

- 該当なし

(3) 特別支援学校の設廃

① 特別支援学校の設置・廃止

新設	廃止 (令和7年3月31日)
<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 赤城特別支援学校公立富岡総合病院内教室